プリンタの「インク残量検知機能」解除手順

キヤノンBCI-9、BCI-7eカートリッジにインクを詰め替えて使用する場合、下の対象機種で「インク残量検知機能を無効にする」という操作が必要です。対象機種をご使用のお客様は本手順を参考に操作を行ってください。
（※本手順の操作はキヤノン株式会社に承認されたものではありません。また、詰め替えインクの使用履歴をプリンタに残すことになりますので、お客様のご判断で行ってください。）

キヤノン製 対象機種（※BCI-9/BCI-7e使用の 右の機種以外全て）

PIXUS iP3300/iP4200/iP4300/iP5200R/iP6600D/iP7500/iX5000/
MP500/MP510/MP600/MP800/MP830/MP950/MP960 など

※上記以外でも、右の「対象外」に載っていない最新の機種は「対象」となります

詰め替え後のカートリッジを継続して利用するためには
以下の操作を行う必要があります

対象外の機種（2004年秋 モデル）

PIXUS iP3100/iP4100(R)/iP6100D/
iP7100/iP8100/iP8600/
iP9910/MP770/MP790/MP900

本手順の操作は一切必要ありません

【インク詰め替え後に出るウインドウと操作手順】

※以下の例はiP7500使用時に出るウインドウです

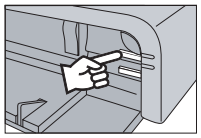
①

詰め替え後のインクタンク（カートリッジ）を装着しても、
「プリンタはオンラインです。インクが少なくなっています。
インク詳細情報を確認して下さい。」
というメッセージが出ますが、操作する必要はありません。
そのままにしておくと印刷が開始されます。

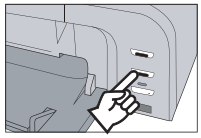
②

●リセットボタンの位置

例）PIXUS iP7500



例）PIXUS iP4200

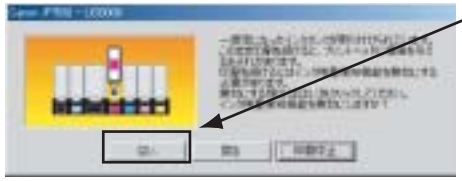


⊗「インクがなくなりました」の画面が出た場合は、プリンタのリセットボタンを押してください。リセットしますと、インクが詰め替えられている場合は、継続して印刷できます。
※①、②は印刷を続けていると数回出る場合があります。その際は同じ操作を繰り返してください。

③

「インクの残量が正しく検知できません。」
の画面が出た場合は、OKをクリックします。

④



「一度空になったインクタンクが取り付けられています。
～（省略）～
インク残量検知機能を無効にしますか？」の画面が出ますので、「はい」をクリックします。

⑤

「インクを補充したことが原因の～
インクが補充された インクタンクを使用したことを履歴に残します。続行しますか?」の画面が出ますので、
「はい」をクリックします。

⑥

プリンタのリセットボタンを5秒以上押して、残量検知機能を解除します。
（リセットボタンの位置は②の右図参照）

⑦

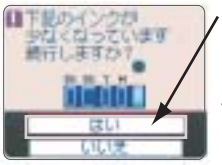
印刷が再開されます。

【ダイレクトプリントの場合の操作】

液晶モニター付のプリンタでは、以下の操作で「インク残量検知機能」を解除することもできます。

※以下の例はMP500使用時の表示画面です

①



「下記のインクが少なくなっています
続行しますか？」の表示が出た場合は、「はい」を選んで、プリンタ操作パネルの「OK」ボタンを押します。

「OK」ボタン

②

「インクがなくなりました
インクタンクを交換して、
カバーを閉じてください」
のようなインク交換の画面が表示されたら、インクを詰め替えてインクタンクをプリンタにセットしてから、操作パネルの「OK」ボタンを押します。

③

「下記のインクの残量を正しく検知できません」
の画面が出たら操作パネルの「ストップ/リセット」ボタンを5秒以上押してください。
インク残量検知機能が無効となり、印刷が再開されます。

「ストップ/リセット」ボタン

ご注意

- ●インク残量検知機能の解除以降は同じカートリッジでは「インク残量警告」のウインドウが出ません。必ず印刷前にインクが残っているかカートリッジを見て確認し、残りが少ない場合は詰め替えを行ってください。
- ●上の操作はカートリッジごとに必要です。新品の純正カートリッジに交換するとインク残量検知機能は再び動作します。